

平成 25 年 7 月 1 日

各 位

会 社 名 株式会社 JVC ケンウッド
代表者名 代表取締役社長 兼 CEO 江口 祥一郎
(コード番号 6632 東証第一部)
問合せ先 広報・IR 統括部長 遠藤 勇
(TEL 045-444-5232)

東京特殊電線株式会社の子会社の異動をともなう 医用画像表示機器等の情報機器事業の承継の完了と商号の変更に関するお知らせ

当社は、平成 25 年 4 月 12 日付で発表しました「東京特殊電線株式会社の子会社の異動をともなう医用画像表示機器等の情報機器事業の承継にかかる吸収分割契約締結に関するお知らせ」の通り、本日 7 月 1 日付で東京特殊電線株式会社の医用画像表示機器やカーエレクトロニクス関係 EMS 等の情報機器事業（以下、「本事業」）、および本事業に含まれる東京特殊電線の連結子会社である東特長岡株式会社の全株式を会社分割（吸収分割）により承継しましたので、お知らせいたします。

なお、東特長岡株式会社の商号については、本日より株式会社 JVC ケンウッド長岡に変更いたします。

記

1. 本会社分割の目的

当社は、平成 23 年 1 月に調達した資金を活用し、M&A や戦略的提携を含むパートナーシップ戦略を推進するなど、「利益ある成長」に向けた成長戦略を加速しており、平成 24 年 11 月 30 日付で平成 28 年 3 月期を最終年度とする新中期経営計画を発表しました。この中で、当社が持続的に強みを発揮できる B to B（カー OEM 事業とプロフェッショナル&ヘルスケア事業）を成長ドライバーの一つとして、B to B 売上構成比を平成 28 年 3 月期には 50%へ拡大する計画としております。

このたび、医用画像表示分野で業界トップクラスの競争力を持つ東京特殊電線の本事業を承継することによって、当社のコア技術であり、業務用のモニター、ビデオカメラ、プロジェクター等に展開している超高精細映像技術との融合や、販売ネットワークの共有によるシナジー創出を推進し、今後の成長が見込める医用分野、放送事業者および通信事業者向け機器などを手がけるプロフェッショナル&ヘルスケア事業を大きく発展させることができるものと期待しております。

また、本事業の EMS として手がけている車載用電子機器・部品については、当社にとって新しい事業領域となり、当社最大のセグメントであるカーエレクトロニクスセグメントのカー OEM 事業の拡大に寄与するものと期待しています。

2. 株式会社 JVC ケンウッド長岡の概要

(1) 名称	株式会社 JVC ケンウッド長岡
(2) 所在地	新潟県長岡市東高見一丁目 2 番地 1
(3) 代表者の役職・氏名	井上 秀幸
(4) 事業内容	液晶ディスプレイモニターを中心とした電子機器の設計・製造およびアフターサービス、EMS 事業等
(5) 資本金	300 百万円（平成 24 年 3 月 31 日現在）
(6) 設立年月日	昭和 59 年 3 月 15 日
(7) 大株主および持株比率	株式会社 JVC ケンウッド 100%

以 上